

J R東海労  
大運分会

# 交差点

No.715  
2024年12月3日  
責任者：名倉 卓緒  
発行：教宣部

**仲間を裏切った  
太田勝一を絶対に許さない!**

**裏切りへの道!!**

11月19日、名倉分会長に対して正式に仁義を切ることなしに「俺の脱退届、本部に届いた？」と、突然、無礼極まりない会話で語りかけてきました。

そして、11月20日、J R東海本部に連名による15日付けの日付でファックスがとどきました。

太田は、この脱退表明の僅か4ヶ月前に仲間に対して以下のメールを送ってきていました。

「M組の全てが許せない。J R総連に排除（東海労）をさせる、仕向ける。こう考えたら、近畿地協問題（東海労組合員を組織破壊者とする）などつじつまが会いました。ぎゃあぎゃあ言ってた自分が恥ずかしいです。

本部見解さすがです。俺、本部派です。本部見解スッキリして読みやすかったです。俺は本部派です。納得した。本部はナショナルセンターとして総連からの離脱は、否定している。J S労賛成。全国でゼネスト決行なんてなったとき俺は、ナショナルセンターが必要だと思う・・・」

会社・管理者の前では猫を被ったようにおとなしく、文句どころか質問すら出来ないのに、陰では「会社はおかしい、問題だ」などと大声で叫ぶほどの実態でした。

**太田勝一恥を知れ!**

**東海労からの逃亡は、M組＝J R総連  
の方針＝「2029年東海労解散」に  
賛同することだ!**

**私たちは逃亡者を絶対に許さない!**